

# 全火災引報

第588号 令和6年4月

郵便番号 104-0032

発行元 公益社団法人

東京都中央区八丁堀4丁目13番5号

全国火薬類保安協会

電話 03(3553)8762

発行責任者 川崎 勝樹

www.zenkakyo-ex.or.jp

## ● 第23回全国火薬類保安協会総会（臨時）の開催

首記総会が、令和6年3月12日、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷において開催され、提案された決議事項は、原案どおり承認されました。

決議事項

第1号議案 令和6年度事業計画（案）及び正味財産増減計算書予算（案）に関する件

連絡事項 令和6年（5月～12月）会議等の予定

## ● 主要行事予定表

開催年月日	主要行事
令和6. 5. 28	第38回理事会
5. 30	全国会議、試験事務所長会議
6. 12	第24回総会（定時）
未定	手帳制度研修会
9. 1	甲種・乙種火薬類取扱保安責任者試験、 丙種火薬類製造保安責任者試験（知事試験）
10. 30～31	甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験（大臣試験）
12. 12	第25回会長表彰式

## ● 都道府県協会事務局長異動（敬称略）

協会名	役職	新
宮崎県火薬保安協会	事務局長	安藤 孝志(令和6年4月就任)

## ● 産業火薬類の生産、出荷（販売）、在庫量（経済産業省生産動態統計月報）は経済産業省のホームページ中の統計からご覧ください。

URL [https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08\\_seidou.html#menu5](https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html#menu5)

## ● 令和6年火薬類関係事故について（3月31日までに報告のあったもの）

総括表（取扱・種類別一覧表）

項目	種類別	事故件数		死亡者数		負傷者数	
		件数	計	人数	計	人数(重-軽)	計
消費中	産業火薬	2	5	0	0	1-0	1-0
	煙火	2		0		0-0	
	がん具煙火	1		0		0-0	
玩弄中	産業火薬	1	1	0	0	1-0	1-0
	煙火	0		0		0-0	
	がん具煙火	0		0		0-0	
その他事故	産業火薬	0	1	0	0	0-0	0-1
	煙火	1		0		0-1	
	がん具煙火	0		0		0-0	
合計	産業火薬	3	7	0	0	2-0	2-1
	煙火	3		0		0-1	
	がん具煙火	1		0		0-0	

※製造中、運搬中、貯蔵中の事故件数、死亡者数、負傷者数はありません。

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

## ● 火薬類取締法施行規則の改正について

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

## 講習会開催計画表

- 講習会開催計画表は、都道府県協会からの報告に基づき作成したものです。
- 講習会の確認及び細部計画は、各協会にお問い合わせください。
- 講習会の日程は、弊協会ホームページからもご覧いただけます。

### 4月講習会予定

協会名	日程	開催地
福島	11	南相馬市
北海道	18	旭川市
北海道	19	札幌市
福島	23	郡山市
北海道	24	小樽市
北海道	26	倶知安町
山口	26	山口市

協会名	日程	開催地
福島	11	南相馬市
北海道	18	旭川市
山口	22	山口市
福島	23	郡山市
北海道	24	小樽市
北海道	26	倶知安町
北海道	26	札幌市
東京	26	あきる野市

協会名	日程	開催地
北海道	8	札幌市
石川	19	金沢市
福島	23	郡山市
山口	23	山口市
愛知	25	名古屋市

### 5月講習会予定

協会名	日程	開催地
東京	10	中央区
大阪	10	大阪市
熊本	10	熊本市
福島	14	南会津郡
愛知	15	名古屋市
福島	16	白河市
長野	16	飯田市
埼玉	17	秩父市
福島	21	会津若松市
福島	23	福島市
愛知	23	設楽町
東京	24	大島
福島	28	いわき市
愛知	29	岡崎市
山梨	下旬	甲府市
山梨	下旬	甲府市

協会名	日程	開催地
北海道	9	えりも町
大阪	10	大阪市
熊本	10	熊本市
福島	14	南会津郡
福島	16	白河市
長野	17	飯田市
東京	19	八王子市
福島	21	会津若松市
福島	23	福島市
東京	24	大島
愛知	24	設楽町
高知	27	高知市
福島	28	いわき市

協会名	日程	開催地
大阪	10	大阪市
熊本	10	熊本市
岩手	21	盛岡市
東京	24	大島
山梨	下旬	甲府市

協会名	日程	開催地
茨城	9	水戸市
兵庫	30	たつの市

## ● 景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。

－ 3月の月例経済報告 －

内閣府は22日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「3月の月例経済報告」を提出し、承認された。

### (我が国経済の基調判断)

景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。

- 個人消費は、持ち直しに足踏みがみられる。
- 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- 輸出は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
- 生産は、持ち直しに向かっていたものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、このところ生産活動が低下している。
- 企業収益は、総じてみれば改善している。企業の業況判断は、改善している。
- 雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- 消費者物価は、緩やかに上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しす

◆発破作業 焦るな急ぐな 手を抜くな

◆火薬類 使うあなたが責任者 正しい知識で良い管理

るリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

**(政策の基本的態度)**

30年来続いてきたコストカット型経済から持続的な賃上げや活発な投資がけん引する成長型経済へ変革するため、新しい資本主義の取組を加速させる。

このため、「デフレ完全脱却のための総合経済対策～日本経済の新たなステージにむけて～」(11月2日閣議決定)及びその裏付けとなる令和5年度補正予算を迅速かつ着実に執行するとともに、令和6年度予算及び関連法案の早期成立に努める。また、「被災者の生活と生業(なりわい)支援のためのパッケージ」に基づき、令和6年能登半島地震の被災者の生活、生業の再建をはじめ、被災者の復旧・復興に至るまで、予備費を活用し切れ目なく対応する。

日本銀行は、3月19日、金融政策の枠組みの見直しを決定し、引き続き2%の物価安定目標のもとで、その持続的・安定的な実現という観点から、定期金利の操作を主たる政策手段として、経済・物価・金融情勢に応じて適切に金融政策を運営することとした。

政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

こうした取組を通じ、デフレに後戻りしないとの認識を広く醸成し、デフレ脱却につなげるとともに、新たな成長型経済への移行に向け、あらゆる政策手段を総動員していく。